

感想文

平成24年8月24日

小型移動式クレーン

愛知県立岡崎工業高等学校

8月20日から、このサマースクールに参加しました。初めてこの教育センターにきたときは、うまく生活できるか正直心配でしたが、ここでは、といううちと、なんとなく慣れることができた。21日から本格的に教育が始まり、

午前中は筆記でした。筆記は覚えることが多く大変でしたが、午後は実習の時間でした。実習で、生かして初めてクレーン車を操作しました。初めはとまどい、たけかでも、慣れくるとかんだん出来るようになった。レバーの微妙な操作が少し難しかった。しかし、それもや、といううちにだんだんと出来るようになった。22日に、筆記のテストがあった。筆記のテスト前は、とにかく暗記できるように努力した。やはり、範囲がとて

広く暗記するのがとても大変だ、た。なんと
か半分以上覚えていたとき、テストが始ま
りました。正直、テストで合格点取れるか
どうかがとても心配だ、た。けれども、こ
れで、授業で、たこをみんなと勉強させて
合格することができた。次の23日、実習の
テストを行った。当日の練習では、まあこ
れで出来ていた。ま、と本番は大丈夫なん
だろうと思、ていた。しかし、本番が近づくと
ついで、みんなが人々に余裕がなくな、てま

た。緊張してしま、ていた。この状態でテ
ストを受けたら、終りころでミスをして
まいり直しをくら、てしま、た。練習の
ときではしなかつたミスも、まらうことが本
番でしてしま、た。しかし、やり直しでは本
ざりとできた。おそらく自分は本番に弱く、
緊張すると冷せいさを失な、てしま、うの
がと思、う。なので二人かりのことをふま
えて、緊張しても冷せいと対応するとい
うことを心がけたらと思、た。